

SÉRIE DE MUSIQUE DE CHAMBRE NAGAKO MATANO **MOMENTS MUSICAUX plus**

NOBORU KAMIMURA (Vc.) & NAGAKO MATANO (Pf.) DUO RÉCITAL

俣野修子室内楽シリーズ “**楽興の時 plus**” チェロ 上村 昇 & ピアノ 俣野修子 デュオリサイタル

Beethoven : 12 Variations sur le thème "Ein Mädchen oder Weibchen" op. 66 / Sonate pour piano et violoncelle op.69

Schumann : Pièces de fantaisie op.73 pour violoncelle et piano

Brahms : Sonate pour piano et violoncelle op.38

A 公益財団法人
青山音楽財団助成公演

【京都】2022.10/1 (土) 3:00p.m. (2:30p.m.開場)

Barocksaal
バロックザール
青山音楽記念館

【東京】2022.10/23 (日) 2:00p.m. (1:30p.m.開場) 東京文化会館 小ホール

■入場料 全自由席 一般¥4,000 / 学生¥2,000 小学生よりご入場いただけます / ペア¥7,000 東京公演のみ
プロアルテムジケのみお取り扱い ■お問い合わせ先 プロアルテムジケ 03-3943-6677 info@proarte.jp

■チケットお取扱い【京都】青山音楽記念館 075-393-0011 受付 9:30~18:00 (月・火休館) / チケットぴあ [Pコード: 212-836] t.pia.jp

【東京】プロアルテムジケ 03-3943-6677 www.proarte.jp / ローソンチケット [Lコード: 34680] l-tike.com / 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp / プロアルテクト teket.jp/98/10483

侯野修子室内楽シリーズ

“楽興の時 plus”

チェロ 上村 昇 & ピアノ 侯野修子 デュオリサイタル

【京都】2022.10 / 1 (土) 3:00p.m.

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町 9-1 tel.075-393-0011

Barocksaal
パロックザール
青山音楽記念館

【東京】2022.10 / 23 (日) 2:00p.m. 東京文化会館 小ホール

〒110-8716 東京都台東区上野公園 5-45 tel.03-3828-2111

ベートーヴェン：モーツァルトの「魔笛」の主題による12の変奏曲 op.66

ピアノとチェロのためのソナタ op.69

シューマン：幻想小曲集 (チェロとピアノ版) op.73

ブラームス：ピアノとチェロのためのソナタ op.38

SÉRIE DE MUSIQUE DE CHAMBRE NAGAKO MATANO MOMENTS MUSICAUX plus

■ 上村 昇 Noboru KAMIMURA : Violoncelle



1975年京都市立芸術大学卒業、黒沼俊夫氏に師事。77年第46回日本音楽コンクール第1位、海外派遣コンクール松下賞受賞。79年第6回カサド国際チェロ・コンクール優勝し、これを機にヨーロッパ各地で演奏活動を行う。この間ジュネーヴにて巨匠ピエール・フルニエに師事、またジュリアード音楽院のハーヴィー・シャピロ教授の講習会に度々参加し薫陶を受ける。これまでNHK交響楽団をはじめ国内の殆どのオーケストラと共演。ノイマン指揮チェコ・フィルハーモニー管弦楽団や、プラハ交響楽団からもソリストとして招かれ共演している。また室内楽の分野においても、アイザックスターン、ピンカス・ズーカーマン、チョーリヤン・リン、ヤンパネンカ、レオン・フライシャー、ピーター・ゼルキンらと共演し、国内外の著名アーティストからの信頼も厚い。98年には「京都府民ホール・アルティ」の開館10周年を記念して「京都アルティ弦楽四重奏団」を結成、毎年定期公演を行う他、東京 大阪 奈良 松本 北九州等でも公演しNHK・BS放送やFM放送に取り上げられる等、活躍の場を広げている。

ABC国際音楽賞、第19回京都府文化賞功労賞など受賞。京都市立芸術大学名誉教授、桐朋学園大学特任教授、大阪音楽大学特別教授。京都市文化功労者。

■ 侯野 修子 Nagako MATANO : Piano



ジュネーヴ音楽院 演奏家課程 (post-graduate course) 首席修了。同音楽院にてL.ヒルトブラン教授に師事。同音楽院在学中より、スイス・フランスでのリサイタル等、演奏活動を始め、修了時には、演奏家課程1等賞、パデレフスキー記念フィリップネッティ特別賞を受賞。

1985年、大阪にてデビューリサイタル。以後、東京、大阪でリサイタル、NHK-FMフレッシュコンサート、ジョイントリサイタルの他、奈良場恒美氏、上村昇氏、テレマン室内管弦楽団、モーツァルト室内管弦楽団、スロバキア四重奏団、M・ノスティッツ弦楽四重奏団、ベルリン弦楽四重奏団等、内外の音楽家と数多く共演し、関東・関西を中心に、ソロ・室内楽の分野で意欲的な演奏活動を行っている。

近年では、2009年・2011年・2014年・2016年に関西と東京でリサイタルを行い、2003年～2009年『侯野修子 モーツァルトとシューベルトのタペ』シリーズにて、その美しい響きと豊かなイマジネーションに彩られたモーツァルトや深い人間性の滲み出たシューベルトが好評を博した。

2009年～2013年の室内楽シリーズ『楽興の時』(公財・日本室内楽振興財団助成公演)も好評のうち完結し、2015年開始のピアノデュオシリーズ『pianist plus pianist』も毎回高い評価を得ている。

2018年4月からの『Salon de Nagako à 馬車道』に加え、2019年4月からは『ピアニストとピアノ製作マイスターの対話』レクチャーコンサートをシリーズで行い、2021年より、渋谷ノナカ・アンナホールにて、ピアノサロンコンサートシリーズ『Salon de Nagako à Nonaka Anna Hall』を開催。

加えて、公開レッスン、公開講座等をシリーズで行う他、様々なコンクールの審査員を務めている。1985年より京都市立芸術大学にて後進の指導にあたる。

日本演奏連盟、日本音楽表現学会、日本ピアノ教育連盟、全日本ピアノ指導者協会 (PTNA) 各正会員。